

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	県道局部改良・維持管理事業(県営事業)		整理番号	1009-017		
前総合計画体系	政策	第5章 定住と交流を育む東みよし	担当部署	建設課		
	基本施策	3 道路・交通網の整備	所属長	小浦 清		
	単位施策	(3) 国・県道の整備促進	電話番号	79-5342		
根拠法令等	道路法					
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	県道利用者	対象者	不特定多数
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	改良については、県の改良計画をもとに、各路線の交通量、安全対策、地域住民からの要望等を考慮し県と連携し改良を促進していく。維持管理については、路面の痛み具合、側溝の機能性等を随時確認のうえ、舗装工、側溝整備等を県に要望していく。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<p>本町内には、現在7路線(主要地方道丸亀三好線、主要地方道鳴門池田線、主要地方道三加茂東祖谷山線、一般県道昼間辻線、一般県道三加茂三好線、一般県道出口太刀野線、一般県道芝生中庄線)の県道が通っており、それぞれが町内幹線道路として交通量も多く住民生活に欠かせない重要な役割を果たしている。</p> <p>県道の管理者及び事業主体は、徳島県(西部総合県民局県土整備部)となる。したがって町は、県と連携のうえ改良を推進し維持管理に努める。</p>		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	<p>県道改良について一部の路線では整備が進んできており、道路改良率も年々上昇してきている。どの路線も交通量が非常に多く住民生活に欠かせない重要な役割を果たす幹線なので、引き続き県と連携のうえ改良の促進と維持管理に努めていく。現在、主要地方道三加茂東祖谷山線の加茂バイパス工事、主要地方道丸亀三好線の改良工事、主要地方道鳴門池田線の自歩道整備工事等を実施している。</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	2,550,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	4,462,500 <small>うち繰越分↓ 0</small>	14,700,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)			
	地方債(c)	2,400,000 <small>うち繰越分↓</small>	4,200,000 <small>うち繰越分↓</small>	13,900,000 <small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)			
	うち受益者負担			
	一般財源(e)	150,000 <small>うち繰越分↓</small>	262,500 <small>うち繰越分↓</small>	800,000 <small>うち繰越分↓</small>
	特定財源の名称・金額	合併特例債 4,200,000円		
令和元年度経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 7 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費 令和元年度施工箇所 ①路線名: 主要地方道丸亀三好線 ②路線名: 主要地方道三加茂東祖谷山線 2箇所 県営事業負担金 4,462,500円			
備考				